

2025年12月のWindows Update互換性情報についてのお知らせ

2025年12月26日

株式会社クレヴァシステムズ

いつもお世話になっております。

2025年12月のGO GlobalホストのWindows Update互換性情報についてお知らせいたします。

1. はじめに

(ア) バージョン毎の対応、最新ビルド等について

ご利用いただいているGO Global for Windows に応じたページをご覧ください。

- ・ GO Global for Windows6.4をご利用の場合 : [2.バージョン6.4の対応](#)
- ・ GO Global for Windows6.3をご利用の場合 : [3.バージョン6.3の対応](#)
- ・ GO Global for Windows6.2をご利用の場合 : [4.バージョン6.2の対応](#)
- ・ GO Global for Windows6.1をご利用の場合 : [5.バージョン6.1の対応](#)
- ・ GO Global for Windows6.0をご利用の場合 : [6.バージョン6.0の対応](#)
- ・ GO Global for Windows5.0をご利用の場合 : [7.バージョン5.0の対応](#)
- ・ GO Global for Windows4系、3.2をご利用の場合 : [8.バージョン4系/3.2の対応](#)

※なお、現在の最新ビルドについては [11.現在の最新ビルド](#)をご覧ください。

(イ) 2026年1月のWindows Update互換性情報について

マイクロソフト社のセキュリティ情報リリーススケジュールでは、

日本時間2026年1月14日（水）がセキュリティ情報公開予定日になっております。

弊社からは翌々週 1月28日（水）以降にWindows Update互換性情報について
お知らせいたします。

(ウ) 参考情報：GO-Globalアップデートのポップアップ表示について

Admin Consoleの起動時にGO-Globalが新しいアップデートを見つけた時、アップデートを促すポップアップが表示される場合があります。

こちらの表示は日本市場向けのGO-Globalビルドとは関係なく、現在お使いのGO-Globalビルドよりも新しいバージョン又はビルドがある場合に表示される仕組みとなっております。

そのため、この表示は無視して頂いて構いません。また、Admin ConsoleのHost Options、Updateタブから新しいビルドのインストールは実施しないようお願い致します。

関連する技術ノートは次の通りです。

<><><>

■ 技術ノート KGTN 2020040701

[GGH6.X] ダイアログで “A GO-Global update is available” というメッセージが表示されたが、どうすれば良いのか？

<https://portal.kitcloud.net/documents/4029>

■ 技術ノート KGTN 2020040801

[GGH6.X] Admin Console のタブ Updates にアップデートファイルが表示されているが、これをインストールして良いか？

<https://portal.kitcloud.net/documents/4031>

■ 技術ノート KGTN 2020040702

[GGH6.X] 管理者のアカウント Administrator でログオンした時、“Critical GO-Global Update Available”と書かれたダイアログが表示された。これどのような意味で、どう対応すれば良いのか？

<https://portal.kitcloud.net/documents/4030>

<><><>

(工) 参考情報：Windows Updateを適用される時期について

GO-Globalとは直接関係はございませんが、Windows Update公開後、サーバーの不具合発生の報告やマイクロソフト社から修正パッチが公開される事例がいくつもありますので、Windows Updateの公開後すぐの適用は非常に危険です。

またWindows Updateの適用に際しましては、障害発生時に元の状態に戻せるようにイメージバックアップを取る等の対策を行われることを強くお勧めいたします。

2. バージョン 6.4 の対応

(ア) 「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」をご利用の場合

1) Ver.6.4 ビルド「6.4.0.34940」をご利用の場合

(最新ビルド：6.4.0.34940)をご利用の場合

⇒2025年12月までのWindows Updateセキュリティ更新プログラムは互換性があります。

3. バージョン 6.3 の対応

(ア) 「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」をご利用の場合

1) Ver.6.3 ビルド「6.3.3.34717」または「6.3.2.34154」をご利用の場合

(最新ビルド：6.3.3.34717 または、6.3.2.34154)をご利用の場合

⇒2025年12月までのWindows Updateセキュリティ更新プログラムは互換性があります。

4. バージョン 6.2 の対応

(ア) 「Windows Server 2022」 「Windows Server 2019」 「Windows Server 2016」をご利用の場合

1) Ver.6.2 ビルド「6.2.7.34011」または「6.2.5.32895」以上をご利用の場合

(最新ビルド : 6.2.7.34011) をご利用の場合

⇒2025年12月までのWindows Updateセキュリティ更新プログラムは互換性があります。

(6.2.6.33307 または、 6.2.5.32895) をご利用の場合

⇒最新ビルド : 6.2.7.34011へアップデートを行うまたは、

2024年10月の更新プログラムでUAC制御を行うアプリケーションをGO-Globalで公開している際に、非互換が発生しているため影響がございます。

下記のレジストリ値の変更がGraphOn社より発表されておりますので対応をする必要があります。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\GraphOn\GO-Global\Loader\Processes\consent.exe

変更前 : 0x80000000082400 → 変更後 : 0x80000000082440 (16進数)

2) 上記以外でご利用されていて不具合などのある場合

または、過去の更新プログラムの適用等により非互換性の発生した場合

⇒下記の「[7.互換性のないWindows環境の場合の対応方法](#)」でのご対応をお願いいたします。

5. バージョン 6.1 の対応

バージョン6.1 は、2022年6月 30日をもってGraphOn社よりセキュリティ関連の互換性アップデートの提供は行われなくなりました。

Windows Update は適用されないようお願いいたします。

バージョン6.1をご利用で保守期間が有効な場合は、バージョン6.2もしくはバージョン6.3へのバージョンアップをご検討ください。

詳細については弊社営業までお問い合わせをお願いいたします。

6. バージョン 6.0 の対応

バージョン6.0は、2025年1月更新分をもって、GraphOn社よりセキュリティ関連の互換性アップデートの提供は行われなくなりました。Windows Update は適用されないようお願いいたします。

7. バージョン 5.0 の対応

バージョン5.0は、2022年6月更新分をもって、GraphOn社よりセキュリティ関連の互換性アップデートの提供は行われなくなりました。Windows Updateは適用されないようお願いいたします。

8. バージョン 4 系/3.2 の対応

(ア) バージョン4系(4.0/4.5/4.6/4.8)をご利用の場合

⇒下記日付でEnd of Life(サポート終了)ですので、Windows Updateは適用されないようお願いいたします。

※End of Life(サポート終了)日付

- ・ GO-Global for Windows4.0系 : 2013年 9月30日
- ・ GO-Global for Windows4.5系 : 2013年11月30日
- ・ GO-Global for Windows4.6系 : 2014年 8月 1日
- ・ GO-Global for Windows4.8系 : 2019年 5月31日

(イ) GO-Global Version 3.X系は End of Life (サポート終了)ですので、Windows Updateは適用されないようお願いいたします。

9. 互換性のない Windows 環境の場合の対応方法

下記の方法A) または方法B) のどちらかをお選びください。

方法A) 2024年7月の更新プログラムをインストールしない。

※インストールしている場合は、アンインストールする。

方法B) GO-Globalの最新ビルドを適用（インストール）する。

※GO-Globalの最新ビルドの適用を行われる前に、障害発生時に元の状態に戻せるようにイメージバックアップ、スナップショットを取る等の対策を行ってください。

手順：

1) GO-Globalホストのプログラムの自動更新機能を無効にします。

※方法については、技術ノート KGTN 2018062502をご覧ください。

<https://portal.kitcloud.net/documents/3839>。

2) 該当するGO-Globalの最新ビルドを適用します。

3) サーバーを再起動します。

4) 2024年7月までの Windows Updateを適用します。

5) サーバーを再起動します。

※適用手順に関する 技術ノート KGTN 2017052402もご覧ください。

(<更新プログラムに互換性がない場合>を参照)

<https://portal.kitcloud.net/documents/3656>

10. クライアント端末の GO-Global クライアント(AppController クライアント)について

1) GO-Globalホスト5.0以前の場合

GO-Globalホストサーバーが5.0以前の場合は、

ご使用にあたり特に問題ない場合はそのままご利用いただいて問題ございません。 (使用しているGO-Globalホストと端末側のクライアントは、同じバージョンの「GO-Globalクライアント」をご利用ください)

2) GO-Globalホスト6.0の場合

GO-Globalホストサーバーが6.0の場合で、

①Windows端末の場合

「GO-Globalクライアント」がVer. 6.0のバージョンで、ご使用にあたり特に問題ない場合はそのままご利用いただいて問題ございません。

(ご利用中のクライアントがVer.6.0よりも古いバージョンの場合は、最新ビルド6.0.5.xxxxxの「GO-Globalクライアント」をご利用ください)

② MacOS端末、Linux端末の場合

「GO-Globalクライアント」がビルド6.0.4.xxxxxより古いビルドの場合は、6.0.4で日本語入力の不具合等が修正されていますので、最新ビルド6.0.5.xxxxx以降の「GO-Globalクライアント」をご利用ください。

3) GO-Globalホスト6.1以上のバージョンの場合

GO-Global 6.2バージョンの「AppControllerクライアント」をご利用ください。

なお、従来の「GO-Globalクライアント」とGO-Global ホスト6.1、6.2バージョンでの組み合わせは、ビデオリプレイ機能で接続中にセッションが切れるなど不安定な動作になる場合がありますので必ず「AppControllerクライアント」を使用してください。

GO-Globalホストサーバーが「6.2.7」以上の場合は、

最新ビルド「6.2.7」以上の「AppControllerクライアント」をご利用ください。

なお、AppControllerクライアントが6.2.7より古いバージョンの場合はクライアント側IMEを使用する場合に日本語入力時に入力モードが切り替わらないなど不安定な動作になる場合があります。

11. 現在の最新ビルド

■ Ver.6.2

Windows Server 2019、Windows Server 2016、2012 R2共通

「6.2.5.32895」

■ Ver.6.1

Windows Server 2019、2016、2012 R2の場合

「6.1.1.31021」 (6.1.1.30272 + host update 6.1.1.A) End of Life (サポート終了)

■ Ver. 6.0

Windows Server 2016、2012 R2の場合

「6.0.5.32115」

Windows Server 2019 の場合

「6.0.5.32115」

■ Ver.5.0

Windows Server 2016、2012 R2、2008 R2 SP1 の場合

「5.0.3.31026」 (5.0.3.30173 + host update 5.0.3.A) End of Life (サポート終了)

Windows Server 2019の場合

「5.0.3.31026」 (5.0.3.30173 + host update 5.0.3.A) End of Life (サポート終了)

■ Ver.4.8

Windows Server 2003 SP2 から Windows Server 2012 R2まで

「4.8.2.28478」 End of Life (サポート終了)

(Windows Server 2016、2019には対応していません)

以上。